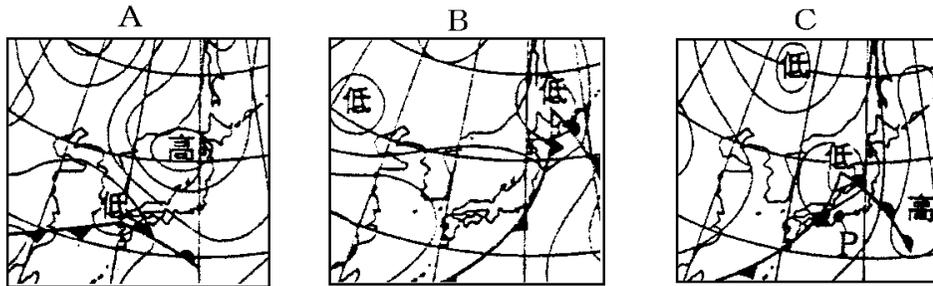


【】 天気図と天気変化

[要点]

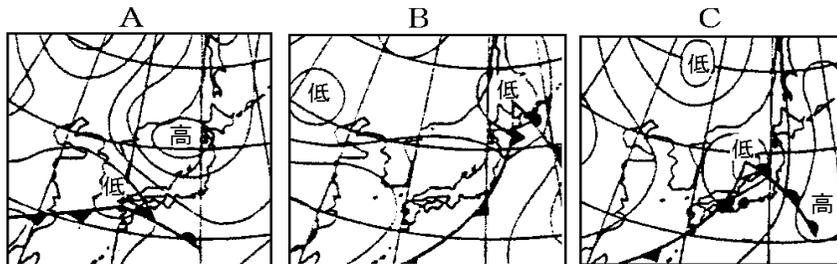


[要点確認]

		<p>日本上空には西から東へ吹く()があり、その影響で気圧配置は()から()へ動いていく。したがって1日目が()で、2日目が(),3日目が()である。Aでは東北と北海道は高気圧におおわれているので天気が(),九州や中国四国は()と考えられる。</p>
	<p>A～Cは、3日間連続して午前9時に作成した天気図である。</p>	<p>日本上空には西から東へ吹く(偏西風)があり、その影響で気圧配置は(西から東)へ動いていく。したがって1日目が(A)で、2日目が(C),3日目が(B)である。Aでは東北と北海道は高気圧におおわれているので天気が(良く),九州や中国四国は(雨)と考えられる。</p>

[問題]

下のA～Cは、3日間連続して午前9時に作成した天気図である。



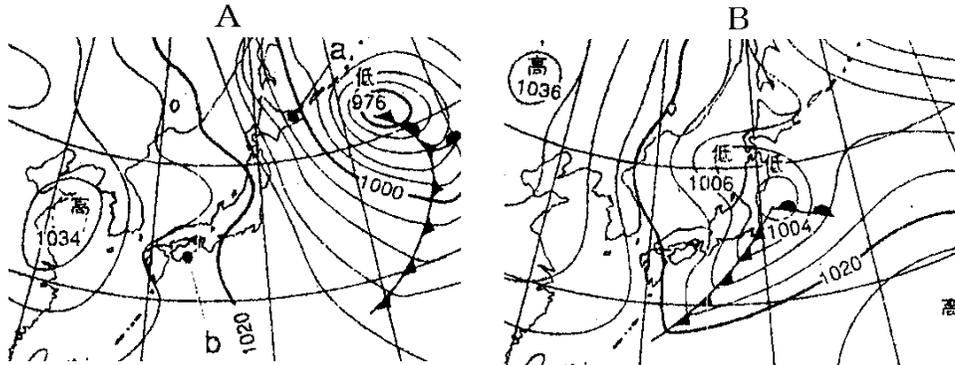
(1) A～Cの天気図を、日付のはやいものから順に並べよ。

(2) (1)のように答えたのはなぜか。簡単に説明せよ。

[解答](1) A, C, B (2) 日本付近では上空の偏西風のために、低気圧等は西から東へ移動するから。

[問題]

下の図は、連続した2日間の天気図である。次の各問いに答えよ。



- (1) 1日目は, A, Bのどちらか。
- (2) 図Aのaとbでは, どちらのほうが強い風がふいているか。
- (3) 全国的に雨が多かったのは, A, Bのどちらか。
- (4) 3日目は全国的にどんな天気と考えられるか。

[解答](1) B (2) a (3) B (4) 晴れ

【】日本の天気

[要点]

- ・海陸風：昼間は海風(海側→陸側)，夜は陸風(陸側→海側)
朝方と夕方には風が止まる(なぎ)
- ・季節風：冬は北西の季節風，夏は南東の季節風
- ・4つの気団

梅雨：オホーツク海気団と小笠原気団
→停滞前線(梅雨前線)

夏：小笠原気団が日本列島をおおう
→南東の季節風

冬：シベリア気団が発達
→西高東低の気圧配置，
北西の季節風

春と秋：揚子江気団(移動性高気圧)
→天気が周期的に変わる



[要点確認]

(海陸風)

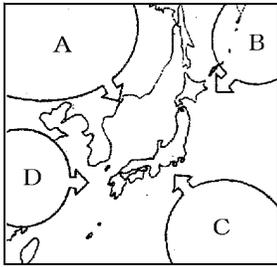
昼間は陸地の温度が海よりも高くなる。空気は暖められると膨張して密度が小さくなり気圧が低くなるので、風は()側から()側にふく。これを()風という。夜間は逆に()風がふく。海風と陸風が入れかわる朝方と夕方には、風が止まる。これを、()という。

昼間は陸地の温度が海よりも高くなる。空気は暖められると膨張して密度が小さくなり気圧が低くなるので、風は(海)側から(陸)側にふく。これを(海)風という。夜間は逆に(陸)風がふく。海風と陸風が入れかわる朝方と夕方には、風が止まる。これを、(なぎ)という。

(季節風)

<p>Map of Japan showing arrows A and B. Arrow A points from the northwest (Siberia), and arrow B points from the southeast (Ogasawara).</p>	<p>冬にはシベリア気団が発達し太平洋側は気圧が低くなり西高東低の気圧配置になるため、()の季節風がふく(図の())。夏は、小笠原気団が発達し、()の季節風がふく(図の())</p> <p>冬にはシベリア気団が発達し太平洋側は気圧が低くなり西高東低の気圧配置になるため、(北西)の季節風がふく(図の(A))。夏は、小笠原気団が発達し、(南東)の季節風がふく(図の(B))。</p>
---	--

(4つの気団)



6月頃、()気団(B)と()気団(C)の勢力が釣り合い、停滞前線の一種である(梅雨)前線ができる。7月になると、()気団(C)の勢力が強くなって、日本列島をおおう。冬はシベリア気団(A)が発達して()の気圧配置になり、北西の季節風が吹く。春と秋は()気団(D)が周期的に日本列島を通過する。

6月頃、(オホーツク海)気団(B)と(小笠原)気団(C)の勢力が釣り合い、停滞前線の一種である(梅雨)前線ができる。7月になると、(小笠原)気団(C)の勢力が強くなって、日本列島をおおう。冬はシベリア気団(A)が発達して(西高東低)の気圧配置になり、北西の季節風が吹く。春と秋は(揚子江)気団(D)が周期的に日本列島を通過する。

[問題]

海岸地方でふく海陸風について、次の各問いに答えよ。

(1) 海風が吹くのは、1日のうちいつごろか。次の[]の中から1つ選べ。

[日中 夜間 夜明け 夕方]

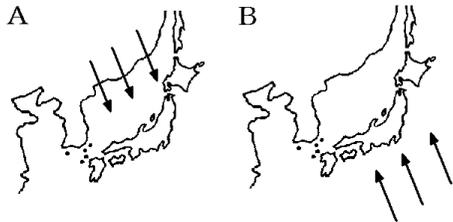
- (2) 海風が吹くとき、海と陸では、どちらの温度が高いか。
 (3) 海風と陸風が入れかわるとき、一時的に風がやむ。この現象を何というか。
 (4) 海陸風が、日本でおもに夏に吹くのはなぜか。次のア～エから1つ選べ。

- ア 夏は日射が強く、海と陸の温度差が小さい。
 イ 夏は海水の温度が高い。
 ウ 夏は海より陸が昼夜の温度差が大きい。
 エ 夏は台風が多い。

[解答](1) 日中 (2) 陸 (3) なぎ (4) ウ

[問題]

右の図のA, Bは、それぞれある季節にふく風 A の方向を示している。次の各問いに答えよ。



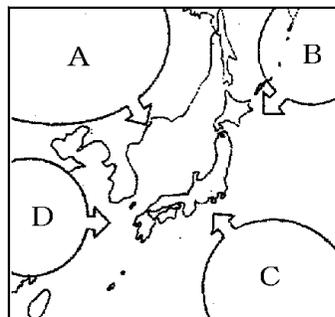
- (1) A, Bのように季節によってふく方向が決まっている風を何というか。
 (2) 冬と夏の(1)はそれぞれA, Bのどちらか。

[解答](1) 季節風 (2)冬 : A 夏 : B

[問題]

右の図の A～D は、日本付近に影響を与える大きな空気のかたまりです。

- (1) このような空気のかたまりを何といいますか。
- (2) 海上に発生する B, C に共通する性質は何ですか。
- (3) 日本の南に発生する C, D に共通する性質は何ですか。

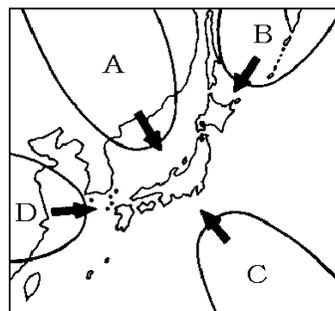


[解答](1) 気団 (2) 湿度が高い。 (3) 気温が高い。

[問題]

次の各問いに答えよ。

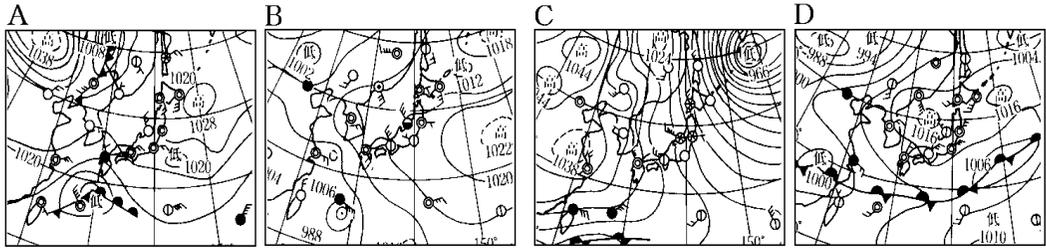
- (1) 冬に発達する高気圧はどれか。記号と名称を答えよ。
- (2) 冬には、いわゆる()の気圧配置となり、北西の季節風が吹く。
- (3) 春や秋は、この高気圧が移動性高気圧となって通過するため天気が変わりやすい。この高気圧はどれか。記号と名称を答えよ。
- (4) 梅雨時には寒気団である(①)が発達し、暖気団である(②)と接して(③)前線ができるため長雨が続く。
- (5) 夏になると()が発達して、日本全体をおおい晴天の日が続く。



[解答](1) A, シベリア気団 (2) 西高東低 (3) D, 揚子江気団 (4)① オホーツク海気団(B) ② 小笠原気団(C) ③ 停滞 (5) 小笠原気団(C)

[問題]

次の図は梅雨期，夏，秋，冬のいずれかの天気図である。それぞれいつの季節のものか。



[解答]A 秋 B 夏 C 冬 D 梅雨期

[印刷/他の PDF ファイルについて]

※ このファイルは、FdText 理科(6,600 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdText 理科は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

※ 弊社は、FdText のほかに FdData 中間期末過去問(社会・理科・数学)(各 18,900 円)(Word 版・一太郎版)を販売しております。PDF 形式のサンプル(全内容)は、

<http://www.fdtype.com/dat/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイル(各教科約 1500 ページ)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData(Word 版) 【 <http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

RunFdData(一太郎版) 【 <http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataTAs.exe> 】

※ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、【実行】[許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd 教材開発 : URL <http://www.fdtype.com/dat/> Tel (092) 404-2266】